

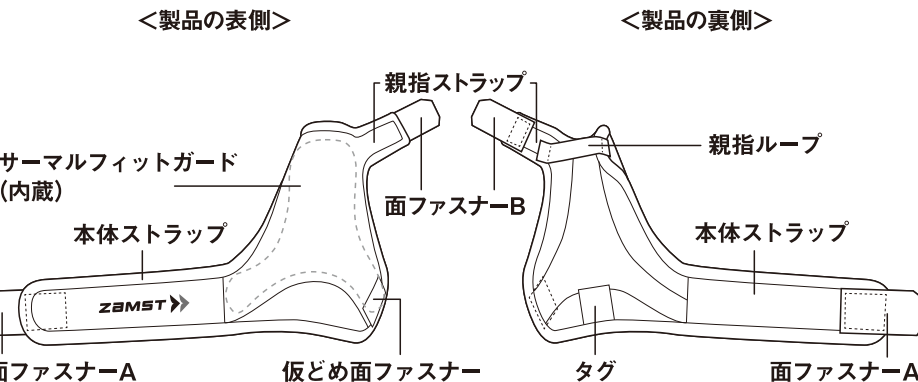
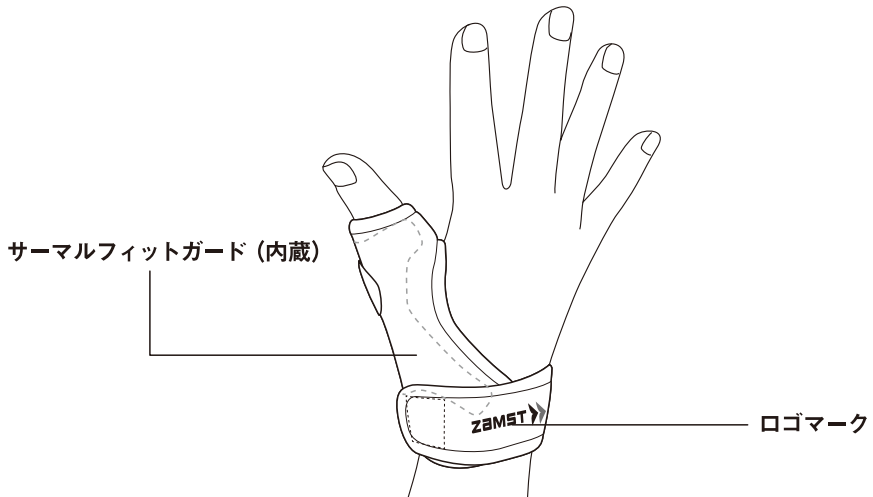
【お手入れ方法】

⚠️注意	●色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。色落ちや他の生地に移り染む場合があります。 ●他の衣類などと一緒に洗濯する場合は、洗濯ネットを使用してください。面ファスナーが他の衣類などにつくとほつれや伝線の原因となります。
------	---

- 本製品は洗濯機で洗濯できます。洗濯後は日陰で吊り干ししてください。
- 洗濯の際は、面ファスナーを本体にとめてください。とめずに洗濯すると、面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。
- アイロン、塩素系漂白剤は使用しないでください。酸素系漂白剤は使用できます。
- 乾燥機を使用しないでください。製品をいためる原因となります。
- 本製品はドライクリーニングできません。また、ウェットクリーニングはできますがタンブル乾燥は避けてください。

【各部の名称】

※本製品は左右兼用です。図は右手に装着しています。



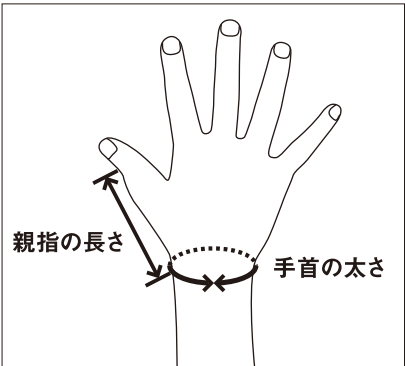
【素材】

素材	
繊維	ナイロン、ポリエステル、ポリウレタン
繊維以外	ポリウレタン、ポリイソプレン

※お願い：本製品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

【サイズ表】

サイズ	適用範囲		1箱入数
	親指の長さ	手首の太さ	
M	8.0cm ~ 9.5cm	13.0cm ~ 17.0cm	1コ
L	9.5cm ~ 13.0cm	16.0cm ~ 20.0cm	



●サイズの選び方

親指の長さとは手首の太さに合わせて選んでください。親指の長さは、手を開いた状態で親指の第1関節から手首の一番細いところまでの長さを計測してください。手首の太さは、手首の一番細いところの太さを計測してください。計測値が2サイズのさかいになった場合、または親指の長さとは手首の太さが別サイズになった場合は、手首の太さを目安にサイズを選んでください。両手に装着する場合は、左右の手をそれぞれ測って、正しいサイズを選んでください。



※製品の装着動画はこちらから見られます。

※製品の仕様、外観などは改良のため予告なく変更することがあります。
※製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

日本シグマックス株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1 お客様窓口 TEL.0800-222-7122（通話料無料）
受付時間：9時～17時（平日）※土日、祝日、年末年始を除く

2022.03

ザムスト

サムガード

〔親指用サポーター〕
（左右兼用）

使用説明書

ZAMST

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。安全にご利用いただくために、必ずご使用前に本使用説明書をお読みください。また、本使用説明書はいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

【用途】

- 手（親指）のサポート

【はじめにお読みください】

- 本製品は左右兼用です。
- 本製品は使用状況により、必ずしもサポートできない場合があります。
- 本製品は親指の疾患を治療できるものではありません。
- 使用前にサイズが合っているか再度確認してください。サイズ表は本使用説明書のP.8にあります。

【ご使用にあたって】

- 車のダッシュボードや直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。本製品の変形、劣化を引き起こす原因となります。
- 素材の特性上、保管状態により変色することがあります。
- 保管の際は、面ファスナーや起毛部分に過度の重みがかからないようにしてください。面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。

【使用上の注意—必ずお読みください—】

本使用説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。 ⚠️警告…誤った使い方をすると、人が重傷を負う可能性がある内容 ⚠️注意…誤った使い方をすると、人が軽傷を負うか、または本製品以外の他の財物に損害を与える可能性がある内容
--

⚠️警告	●異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は使用しないでください。 ・アレルギー体質の方や皮膚が過敏な方。 ・装着部に骨折、傷、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常がある場合。 ●次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用しないと、血行障害や負傷事故の原因となります。 ・親指以外の部位に使用しないでください。 ・サイズの合った製品を使用してください（サイズ表は本使用説明書のP.8にあります）。 ・就寝時は使用しないでください。 ・長時間装着する場合は適宜装着し直してください。長時間の圧迫などによる皮膚障害や血行障害などを起こすおそれがあります。 ・上下、表裏を正しく使用してください。 ・装着手順に従って正しく使用してください。 ・サポーター本体や各種ストラップをきつく締めすぎないでください。 ・使用中にゆるんだりずれたりしたときは、必ず手順の始めから正しく装着し直してください。 ・本製品に摩擦、損傷のある場合や面ファスナーのつきが悪くなった場合は使用しないでください。 ・本使用説明書に記載されている以外の本製品の加工、改造、修理を行わないでください。 ●本製品を加工する時には、次のことを必ず守って正しく加工を行ってください。正しく行わないと、やけどなどの重傷を引き起こす可能性があります。 ・本使用説明書に記載されている方法に従って加工を行ってください。 ・お子様が使用する場合には、必ず保護者や大人の方が加工を行ってください。 ・お湯を使用する時にはやけどに十分注意してください。 ・本製品をお湯にひたした後、形をつけるために手に装着する時には、タオル等で十分水気をふき取り、手でさわられる温度になったことを確認してから装着してください。 ●本製品のサーマルフィットガードはプラスチック製です。負傷事故を防ぐため、次の場合は使用しないでください。 ・本製品との接触により、他人を傷つけることが予想される場合。 ●本製品の使用中に次の異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。使用を続けると症状が悪化する原因となります。 ・つけごこちが悪いなど違和感がある場合。 ・装着部にケガ、骨折、傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常が生じた場合。
------	---

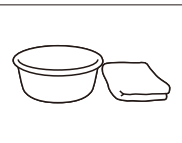
⚠️注意	●面ファスナーには硬い素材を使用しています。まれに指や肌を傷つける場合がありますので注意してください。 ●本製品は、汗や摩擦などにより色落ちや他の生地に移り染む場合があります。 ●面ファスナーが衣類につかないように装着してください。ほつれや伝線の原因となります。
------	---

【加工手順】

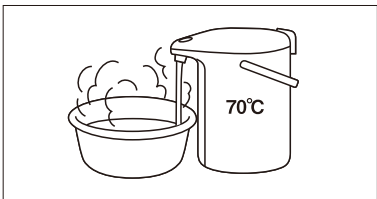
- 本製品は、使用前にお湯を使用して、手・指の形に合わせて加工する製品です。
- 加工を行う前に、本使用説明書P.2の【使用上の注意—必ずお読みください—】をよく読んでから、手順通り正しく加工を行ってください。
- 以下の加工手順は右手の親指の場合です。左手の場合も同じように加工を行ってください。
- 本製品で使用しているガードは、70℃くらいまで温度を上げると柔らかくなり、冷えると硬くなる樹脂を使用しています。
- 使用中にサポーターの本体部分に変形した場合は、再度加工をすることで、変形を直すことができます。加工回数は20回までを目安にしてください。

- 1** サポーターが入る大きさの容器（洗面器など）と、水気をふき取るためのタオルを用意します。

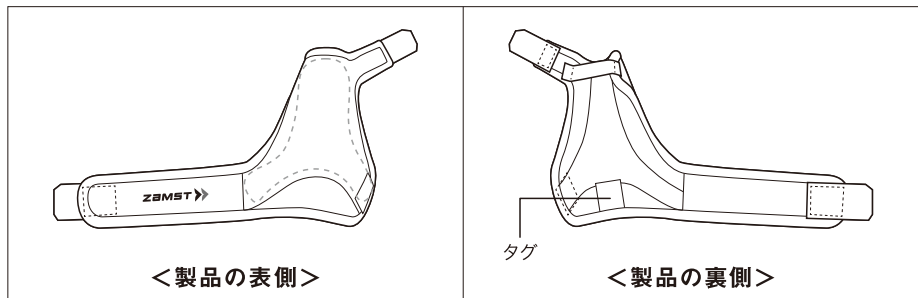
容器にはお湯を入れるので、耐熱性のあるものを使用してください。



- 2** 容器に約70℃のお湯を入れます。

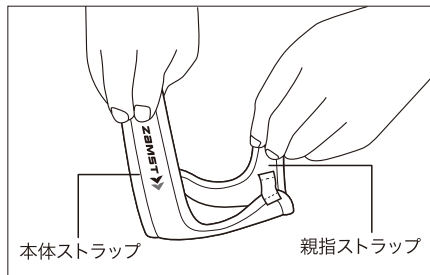


- 3** サポーター本体の面ファスナーをすべて取り外し、製品の上下・表裏を確かめてください。

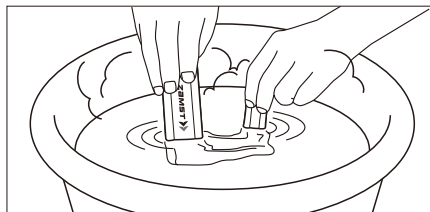


サポーター本体裏側のタグがついている方が下で、体に当てる側になります。

- 4** 本体ストラップと親指ストラップを両手で持ちます。



- 5** サポーターの本体部分をお湯に15～20秒ひたします。



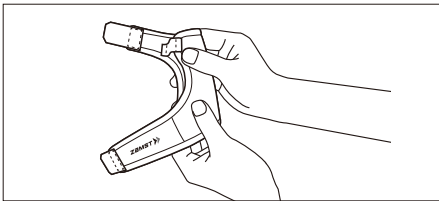
お湯に手をつけるなどして、やけどをしないように十分注意してください。

- 6** タオルで水気を取ります。



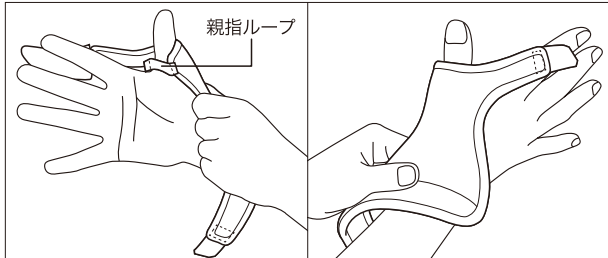
タオルでサポーター本体をはさみ、十分に水気を取ります。

- 7** 手でさわれる温度になったら、サポーター本体を中央部分から半分に折り曲げます。

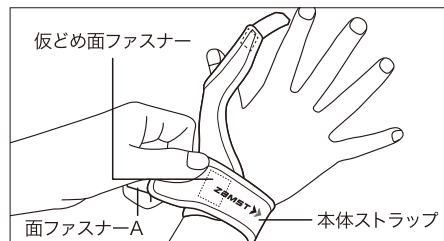


やけどをしないように十分注意してください。
※お湯から取り出した後、1分～1分30秒くらいが目安になります。

- 8** 親指ループを親指にかけ、サポーター本体を固定したい位置に合わせます。

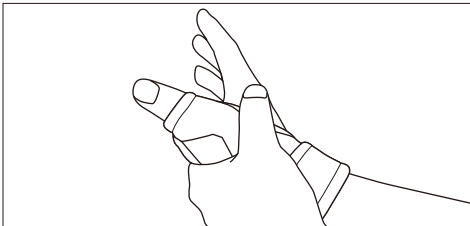


- 9** 本体ストラップをとめます。



本体ストラップを軽く引っ張りながら、仮どめ面ファスナーにとめ、面ファスナーAを本体にとめます。

- 11** 手・指の形に合うように、反対側の手でサポーター全体を包むようにして押さえ、ガードが硬くなるまで待ちます。
※お湯から出してから、3～4分程度で硬くなります。
※すぐにガードを硬くしたい場合には、冷水につけてください。



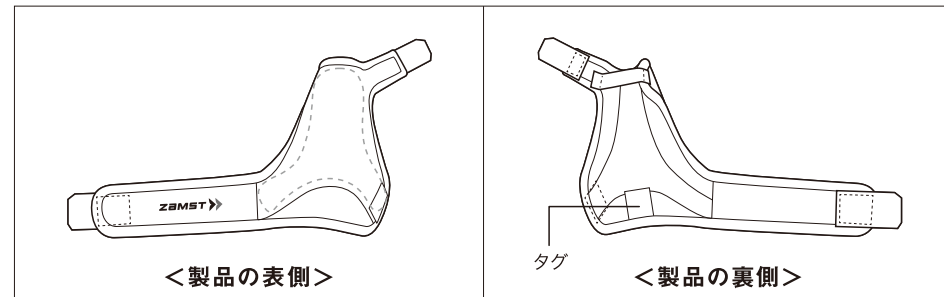
- 12** サポーターのゆりみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合や、形状が手・指に合っていない場合は、再度、加工手順に従って形をつけ直してください。
また、加工中にガードが硬くなり、形を合わせにくくなった場合には、再度お湯につけてガードを柔らかくしてから、形をつけてください。

- 13** サポーター本体に形をつけ終わったら、日陰で吊り干しにして、乾かしてください。

【装着手順】

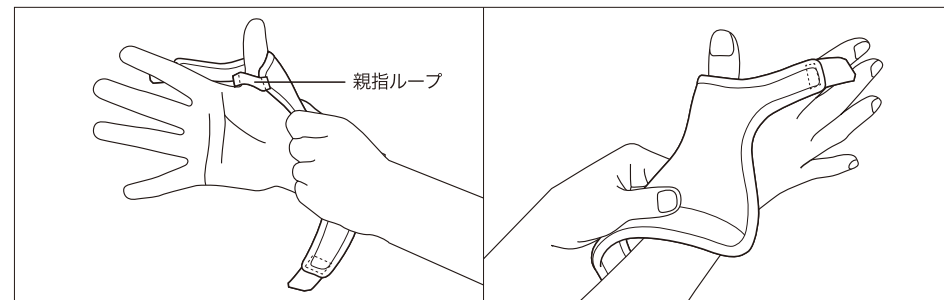
- 装着前に本使用説明書P.4の【加工手順】をよく読んで、必ず加工してから使用してください。
- 装着前に本使用説明書P.2の【使用上の注意—必ずお読みください—】をよく読んでから、手順通り正しく装着してください。
- 以下の装着手順は右手の親指の場合です。左手の親指に装着する場合も同じように装着してください。

- 1** サポーター本体の面ファスナーをすべて取り外し、製品の上下・表裏を確かめてください。



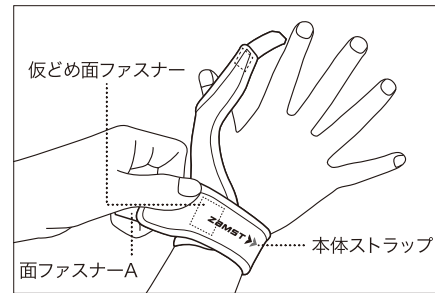
サポーター本体裏側のタグがついている方が下で、体に当てる側になります。

- 2** 親指ループを親指にかけ、サポーター本体を固定したい位置に合わせます。



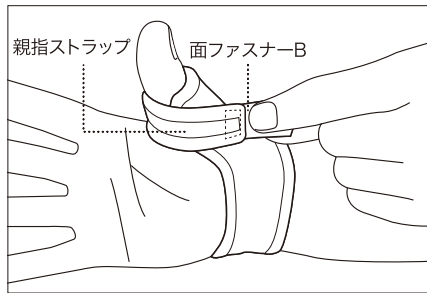
加工したときにつけた形に合わせて、サポーター本体を当ててください。

- 3** 本体ストラップをとめます。



本体ストラップを軽く引っ張りながら、仮どめ面ファスナーをとめ、面ファスナーAを本体にとめます。

- 4** 親指ストラップをとめます。



親指ストラップを軽く引っ張りながら、面ファスナーBをとめます。
グローブなどをサポーターの上から装着する場合は、ストラップを下方向に向けてとめると、グローブなどが装着しやすくなります。

- 5** サポーターのゆりみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

